

令和2年度全国中学校体育大会 第58回全国中学校スキー大会
医療・救護要項

本大会に参加する選手団（選手・監督・コーチ・引率者）及び一般観覧者並びに大会運営に従事する者に対する医療救護に万全を期するため、次の通り基本的な事項を定める。

1 基本的事項

本大会実行委員会は、医師会・医療機関・保健所・消防署等と十分な連絡調整を行い、密接な連携のもとに業務を遂行するものとする。

- (1) 大会期間中バックアップ病院を指定し、大会関係者の受診の便宜を図る。
- (2) 医療機関へは、「保険証」を必ず携行し、都道府県の責任者または監督・引率者が付き添うものとする。
- (3) 医療機関での受診に要する費用は、すべて受診者の負担とする。
- (4) 必要に応じて救急自動車を要請する。

2 救護所における救護

(1) 救護所の設置

大会期間中下記の会場に救護所を設置する。

野沢温泉シャンツェ

責任者 JP競技委員長

南原クロスカントリーコース

責任者 XC競技委員長

カンダハーコース

責任者 AP競技委員長

- (2) 救護所には救護係（保健師または看護師免許を有する者）を配置する。
- (3) 救護所では、応急処置のみ行うものとし、必要に応じて医療機関に移送する。
- (4) 救護所には応急処置に万全を期するため、医薬品・医療器具・その他必要な物品を備えるものとする。
- (5) 練習中など、救護所が未開設時に負傷発病した場合は、競技会場の係員等に申し出ること。

3 宿舎等における医療及び救護

宿泊する施設等で発病または負傷し、医療機関で受診する場合は、宿舎に申し出た上、都道府県の責任者または監督・引率者が最寄りの医療機関と連絡を取り受診するものとする。

4 救急要請『119番』

○飯山消防署野沢分署 長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷 9110-2
電話 0269-85-4119／FAX 0269-85-3050

5 医療機関

診療機関名・住所・TEL	診療科	診療時間	休診日
野沢医院 野沢温泉村大字豊郷9323 0269-85-2010	整形外科 内科 小児科	8:30～12:00 15:00～17:30	日曜、祝日 第1,3,5土曜 金曜の午後
安部医院 野沢温泉村大字豊郷9780 0269-67-0502	内科 外科 消化器内科	8:30～12:00 14:30～17:30	日曜、祝日 第1,3,5金曜と土曜の午後 木曜午後
富井歯科医院 野沢温泉村大字豊郷4374-1 0269-85-2347	歯科 小児歯科	8:00～12:00 14:00～17:00	日、祝 土曜PM
飯山赤十字病院 飯山市大字飯山226-1 0269-62-4195	総合 救急	8:30～11:30 (受付時間)	土、日、祝日
北信総合病院 中野市大字西1-5-63 0269-22-2151	総合 救急	8:00～11:30 8:00～11:00(土) (受付時間)	日曜、祝日 第1,3,5土曜

6 事故発生時の対応について

- (1) 大会関係者の事故の対応については、大会実施本部を中心に、各会場救護責任者および競技委員長がその対応に当たる。
- (2) 各会場を総括した窓口は大会実施本部医務部とし、状況によっては事務局長がその対応にあたる。
- (3) 事故発生時の対応

① 事故者の生命・安全の確保を第一とし、救護所または医療機関へ搬送し、治療を受けさせる。
【対応者：当該校の監督または教員、宿舎責任者】

② 事故者の状況は、総括窓口（大会実施本部医務部）に電話、またはFAXで報告する。（第1報）
その後の経過を第2報、第3報として報告する。
さらに当該校の引率責任者または校長に報告する。
【対応者：当該校の監督または教員、宿舎責任者】

③ 各会場へ診察（治療）経過および結果を報告する。（第1報）
その後の経過を第2報、第3報として、報告する。【対応者：総括窓口担当者】

④ 当該校へ報告する。必要に応じ当該市町村教育委員会教育長へ報告する。
【対応者：当該校の監督、引率責任者または各県選手団長】

⑤ 保護者へ報告する。【対応者：当該校長または引率責任者】

⑥ 必要に応じて、総括窓口は外部との対応にあたる。

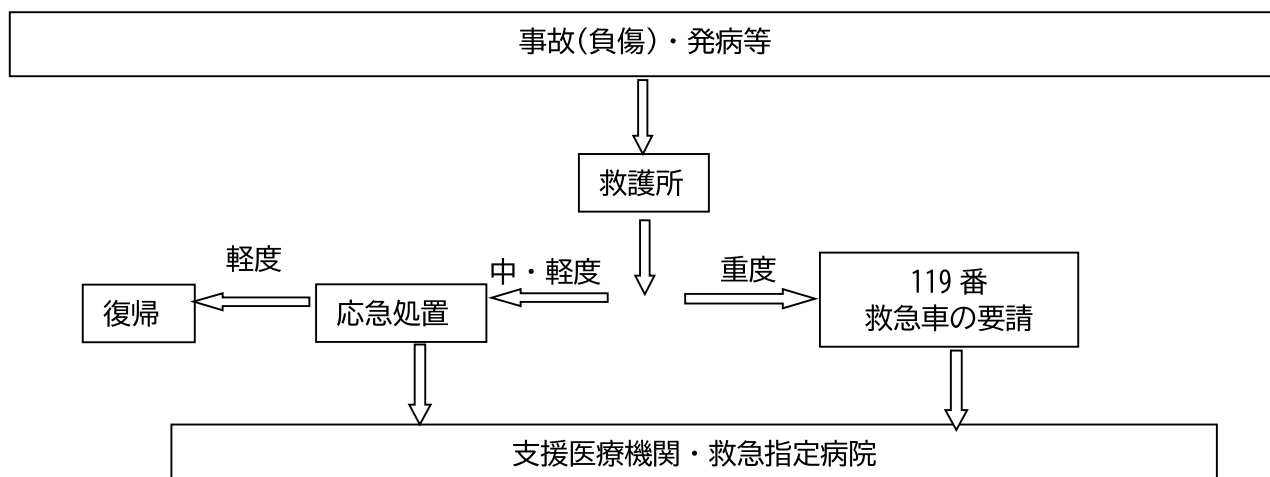
【対応者：全体は医務部長 各種目は競技委員長】

さらに事故対策本部が必要な場合は、大会実施本部総務部に設置し、関連部局との連絡調整と外部との対応にあたる。

【対応者：実行委員会委員長，事務局長】

7 緊急時の連絡および事故者搬送経路

宿 舎	競技会場		
	カンダハーコース	野沢温泉シャンツェ	南原クロスカントリーコース
【救護責任者】 各県監督 または 引率教諭	【救護責任者】 A P 競技委員長 救護所 ゴールハウス 医務係 スキーパトロール	【救護責任者】 J P 競技委員長 救護所 ジャンプハウス 医務係 スキーパトロール	【救護責任者】 X C 競技委員長 救護所 ゴールハウス 医務係 スキーパトロール



※救護所未開設時に事故(負傷)・発病した場合は競技会場の係員等に申し出ること。

8 AED設置場所

- ・アルペン競技会場 → カンダハーゴールハウス
- ・クロス競技会場 → 南原ゴールハウス
- ・ジャンプ競技会場 → ジャンプハウス
- ・大会事務局 → 野沢温泉村公民館

9 事故対応に関する周知徹底

- (1) 各セクションの監督会議において周知する。
- (2) 事前に宿泊幹旋事務局を通じて宿舎に依頼・周知を図る。
- (3) 大会関係者は、事故の未然防止に万全を期す。さらに無理のない参加または練習体制を構築するものとする。加えて、季節性のインフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルスの感染防止に努める。